

# 仏出身の報道カメラマン 芸妓文化を密着取材

若松 東山盆踊りに初参加



東山芸妓の舞を撮影するニコラさん(右)

会津若松市の東山芸妓(げいぎ)を取材しているフランス出身の報道カメラマン、ニコラ・ダティンシュさん(43)川崎市在住は1日から4日までの東山盆踊りの期間中、現地でカメラを向けている。5年ぶりの復活開催で念願の初参加がなった。独自の目線で収めた写真集を完成させ、会津に根付く芸妓文化を全国、世界に発信するつもりだ。



東山芸妓が来場者をもてなした納涼会

で3代目を務める真衣さんらに密着してきた。写真はフランス国内で発行される雑誌に取り上げられ、20

22(令和4)年夏には京都市で個展を催した。盆踊り当日は湯川に立つ櫓(やぐら)舞台上がり、芸妓の華麗な舞を前に何度もしゃッターを切った。ようやく(写真集の)ラストワンピースが埋まる」と腕をまくった。

東山芸妓衆が  
来場者をもてなし

納涼会

あいつ芸妓振興友の会の納涼会は2日、会津若松市の会津武家屋敷で開かれ、東山芸妓衆が来場者をもてなした。

5年ぶりに復活した東山盆踊りの関連行事。渋川恵男会長(会津若松商工会議所会頭)、東山温泉芸妓屋協同組合の今村初子理事長らがあいさつし、室井照平市長の発声で乾杯した。芸妓衆がステージで華麗な舞を披露した。

盆踊り2日目の同日は「東山芸妓&コンパニオンの夕べ」として開かれ、踊り流しなどが繰り広げられた。

2019年夏から、市内

東山町の置き屋「花の家」